

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

2010年 10月 5日

マスコミ関係各位

遠山一行氏に明治学院大学名誉博士学位を授与します

明治学院大学は財団法人日本近代音楽財団理事長の遠山一行氏に本学名誉博士学位を授与し、日本近代音楽館をはじめとする日本音楽の振興・発展への貢献を称えます。遠山氏が、日本を代表する音楽評論家、音楽家、教育者として幅広い分野で活躍され、日本の洋楽界に数多くの功績を残されてきたことは、既に内外から高い評価を得ているところです。

遠山氏は東京帝国大学文学部を卒業後、東京大学大学院を修了し、フランスに留学して、パリ大学、パリ国立高等音楽院でも研鑽を積みました。帰国後はフェリス女子短期大学音楽学部助教授、桐朋学園短期大学音楽部教授、さらに、桐朋学園学長、フェリス女学院理事などを歴任して後進の指導にあたりました。第二次世界大戦後早い時期のフランス留学で得た幅広い知見・経験に基づく鋭い批評精神は、音楽評論で発揮されたのみならず、教育の分野においても、国際的な視野から日本の芸術界を望ましい道へと導くこととなりました。

また、日本の若き音楽家の登竜門として知られる日本音楽コンクールの審査委員、運営委員や、東京音楽ペンクラブ会長の他、東京文化会館館長、東京芸術劇場館長、新国立劇場運営財団副理事長などの立場からも、音楽創造の現場へ献身的に関わり続けてきました。

さらに、日本近代音楽館館長として、四半世紀にわたり、日本で唯一無二、国際的に見ても類例のない包括的なアーカイヴを築き上げてきたことは、遠山氏のこれまでの多岐に亘る活動の中でも、特記すべき業績といえます。この活動により、日本の明治以降の音楽、特に洋楽関係の楽譜をはじめとする各種資料は散逸を免れ、文化遺産として保存し記録されてきました。

遠山氏の持つ主な受賞歴としては、毎日芸術賞、フランス国芸勲章オフィシエ章、京都音楽賞、勲三等旭日中綬章、文化功労者 などが 있습니다。

なお、日本近代音楽館と明治学院大学は2009年7月24日に資料継承協定を締結しました。2010年8月には日本近代音楽館に所蔵されていた約50万点の資料が本学に寄贈されています。

◆授与式 10月16日(土) 11:00～ 明治学院大学白金チャペル

■取材のお問合せは…

明治学院大学 広報室 担当者：石井・村上

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel:03-5421-5165 (直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>